



橋 戸

令和5年9月29日
学校だより 第6号
練馬区立橋戸小学校
校長 青木 俊哉

「暑中お見舞い申し上げます！」から…

校長 青木 俊哉

夏休み明けの廊下の掲示板には、子供たちから学校に届いた暑中(残暑)見舞いが貼られています。学校全体で統一したの取組という訳ではなく、学年の考えで夏休みの課題の中に取り入れているのですが、結構多くの学年・学級で掲示されていました。一人一人の夏休み中の様子や2学期の学校生活への思いが伝わり、私にとっては、この時期の校内巡回での大きな楽しみになっています。掲示された葉書には、休み中に力を入れて取り組んでいること、スポーツや習い事の成果、田舎に行ったり家族で出かけたりした先での出来事、家での毎日の生活、読んだ本のこと、ニュースや時事的な話題など、様々なことが書かれています。宛先は担任…とはっきりしていますので、何を伝えたいか、何を伝えようかが明確になっているように見えます。中には、担任の夏休みの様子や過ごし方を問いかける子もおり、微笑ましく感じました。また、「暑中(残暑)お見舞い申し上げます。」から書き始めることで、手紙や葉書の書き方、いわゆる“定型の様式”的な書き方を意識した子が、学年が上がるにつれて多く見られました。国語科の教材としても手紙の書き方は学びますし、他の教科でも、お世話になった方にお礼のお手紙を書く機会などがありますが、課題としての暑中見舞いは、相手や目的がはっきりしていることから、この葉書を書くことで得る効果は大きいと言えそうです。

本校の今年度の校内研究は、『すすんで自分の考えを表現する児童の育成』を研究主題に掲げ、国語科「書くこと」の指導を中心に研究を進めています。2年前から『自分の考えをもち、楽しんで伝え合う児童の育成』をテーマに授業研究に取り組んできましたが、児童の実態を話し合う中で、「伝える・表現する」の中で最も苦手なのは「書くこと」。そこで、書くことへの抵抗感をなくし、伝えたいことを書けるように、書くことを楽しいと感じる子に育つよう願って、今年度の研究の柱に据え、進めてきました。先週、3年1組にて今年度第1回の授業研究会をもち、「すがたをかえる大豆」の教材文の学習を終えた子供たちが、自分で食材を選び、その食材がどう姿を変えていくか(どんな食品になるか)を調べ、ブックにまとめていく授業を、全教員が参観し学び合いました。今年度も引き続き相模女子大学の成家雅史先生にご指導いただき、子供たちが書くことを楽しみ、書く力をつけられるよう、日々の授業実践につなげています。暑中見舞いは担任宛てに書きましたが、この「食べ物のひみつブック」の読み手は、友達や家族、1学年上の4年生あたりになるでしょうか。相手(読み手)を意識することにより、書くことがはっきりし、書きやすくなるように思いますし、伝え方にも工夫が見られることと思います。3年生の保護者の皆様には、ぜひ完成した作品をお読みいただき、子供への声掛けをお願いします。

研究授業の隣の学級の廊下には、「ライブ見学で分かったこと」が掲示されていました。社会科の学習で見学したスーパーのライブで見たり聞いたりしてきたことを、一人一人が自分の視点でまとめており、感心しました。“テーマが異なる”学習のまとめは、主体的な学びの現れと言えます。分かりやすく文章に表すことは、考えをまとめ、表現する力の伸びにもつながります。国語科での研究成果が、各学年・学級で、確実に他教科の学びにもつながる手応えを感じています。



9月の教育活動など



秋風の心地よさを感じる頃となりました。9月の教育活動を振り返り、学校生活をご紹介します。

【生活科見学 中里郷土の森 2年】



9月20日(水)に2年生は、生活科の単元「めざせ生きものはかせ」の一環として、「中里郷土の森」で虫取りの学習を行いました。児童は虫についての基本的な知識を学び、虫取りの楽しみ方を知りました。中里郷土の森は豊かな生態系を有しており、様々な種類の虫たちが生息しています。児童は虫取りカップを手に、森へ向かい



かいました。この学習の中で、児童は、虫の種類によって異なる生活習慣や食べ物、すみかがあることを学びました。例えば、ダンゴムシが落ち葉の下で暮らすことや、ハチの危険性について職員の方の授業から学習しました。また、実際に観察をすることを通じて、自然界の驚異的な多様性を実感し、生物の生態についての理解を深めました。

また、自然環境が虫たちにとってどれだけ重要であるかを学びました。中里郷土の森は多くの生物たちにとって安息の場であり、児童はこの森が虫たちの生活にとって不可欠な場所であることに気がきました。このような体験を通じて、環境保護の大切さを心に刻む貴重な体験をしました。

この学習は、地域の自然とのつながりを深め、環境への関心を高める素晴らしい機会となりました。今後もこのような体験的な活動を継続し、児童が持続可能な未来を築くための力を身に付けられるよう努めてまいります。

【レインボー班遊び(異学年交流) 全学年】

橋戸小学校では、年間6回、異学年交流を行っています。9月15日(金)は、20分休みに行いました。

校庭と屋上が工事で使用できない中でしたが、教室やワークスペースで、フルーツバスケットやじゃんけん列車、だるまさんが転んだなどを、音楽を入れたりルールを工夫したりして遊びを楽しみました。体育館では、ドッジボールや風船パレーを思い切り楽しみました。

どの班も、班長を中心として違う学年の友達との仲を深め、短い時間でも笑顔あふれるときを過ごしました。次回は12月に昼休みに行います。



【職場体験 中学生のキャリアに向けた学習】

9月14日(木)15日(金)の2日間、将来の職業を考えるうえでのキャリア教育の一貫として、三原台中学校2年生の生徒が2名、橋戸小学校で職業体験をしました。

教室で児童と接したり、教員という仕事に触れたり、学校で働く他の仕事を知ったりして、緊張しながらも充実した2日間を過ごしたようでした。

小学校現場は、主役である子供が元気で明るいので、パワーを得る素敵な職業だと実感したこと、教員の仕事は、多岐に渡り大変だと感じたこと、児童の安全で楽しい学校生活を支えるために様々な業種の人が働いていることなど、体験を通して学びを深め、中学校に戻っていきました。

最後に、二人とも「橋戸小学校の子供たちは本当に素直でかわいいです」と、語っていました。



【中学校体験授業 6年生】

9月22日（金）、6年生は三原台中学校に体験授業を受けに行きました。

授業の科目は英語です。始まる前までは、緊張したり、「答えられなかったらどうしよう。」といった不安を感じていたりしていた子供たちでしたが、先生が英語と日本語両方で分かりやすく説明をしてくださり、安心した様子でした。友達との交流活動を中心に、“show me your~”や“show me how to~”という、2つの中学校で習うフレーズを学習しました。

授業の後は、生徒会役員や教務主任の先生から、中学校の制服や部活、行事、授業、定期テストなどについての説明を聞きました。小学校との違いに驚きながらも、中学校の雰囲気を感じることができた時間でした。



【ケガの予防 5年】

5年生の体育科・保健領域の学習「ケガの予防」の一環で、東京都理学療法士協会の方々がお越しいただき、講師として出前授業をいただきました。前半の講義では、有名なスポーツ選手についてのクイズやスポーツをすることで起こりやすいけがについて教えていただきました。その中でも特に、成長痛と呼ばれている「オスグッド病」、そしてそれを予防するために毎日の適度なストレッチが有効であるという話に子供たちは熱心に耳を傾けていました。

後半は、2人1組になり、実際にどのようなストレッチが有効なのかということを経験しました。前屈で柔軟性を確認したあと、体の各部分のストレッチを行いました。普段使っていない部分を伸ばすことで、慣れない様子の子供も多く見られましたが、ストレッチを行った後は、体の柔軟性が向上したことを実感する子供が多数いました。

毎日の適度なストレッチがケガの予防につながるということを今回の授業で学びました。



【練馬区一斉防災訓練（引き渡し訓練）】



大規模自然発生等で児童が緊急に家庭へ避難を要するときの組織的な防災実践力を高めるため、練馬区では、9月9日（土）学校公開中に震度6弱の地震を想定し、児童を安全に保護者に引き渡す訓練を行いました。

本校では、月一回の避難訓練の他に安全教育の一環として、緊急地震速報に対応するショート避難訓練を行っています。日頃、児童は訓練と練習の違いを意識し、命を守るための一回勝負として真剣に取り組んでいるので、その日も地震の緊急放送を静かに耳を済ませて聞き、すぐに机の下に避難しました。保護者の皆様も、物が落ちてこない、倒れてこないことが確認できる場所に身を寄せ、一緒に訓練に参加してくださいました。全員の無事を確認し、各教室にて引き渡しを行いました。保護者の皆様、ご多用な折、ご協力いただき誠にありがとうございました。

午後は、区の避難拠点要員・地域・学校が、周辺住民のための避難所を開設するとともに連携を深めるために避難拠点訓練を行いました。第1部では、開設準備、看板設置、本部への連絡、避難者受け入れ受付準備訓練を行いました。第2部では、実際、校舎の受け入れ態勢をどのように整えるかという視点で、今回は、おむつ交換所設置、物干し設置、ごみ集積場所設置、トイレ組み立て設置の訓練を行いました。いざというときに安全を確保するためには、訓練が必要であることを実感しました。

そこで、10月14日（土）に、14時より練馬区防災課のご指導の下、地域と学校が協力して避難拠点訓練を実施いたします。安全・安心な地域の中の学校としての役割を果たせるよう努めてまいりたいと考えております。



10月の予定

日	曜	学校行事など	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日	都民の日						
2	月	全校朝会 委員会⑥ ★心	4	5	5	5	6	6
3	火	安全指導 遠足予備日(1・2年)	5	5	6	6	6	6
4	水	★心	5	5	5	6	6	6
5	木	校内音楽鑑賞教室(全学年) SC	5	5	6	6	6	6
6	金	★心	5	5	6	6	6	6
7	土							
8	日							
9	月	スポーツの日						
10	火		5	5	6	6	6	6
11	水	4時間授業 部活体験(大北中) ★心	4	4	4	4	4	4
12	木	部活体験(大北中) SC	5	5	6	6	6	6
13	金	音楽朝会 移動教室事前健診(5・6年) ★心	5	5	6	6	6	6
14	土	土曜公開日 自転車シュミレーター(3・4年)	4	4	4	4	4	4
15	日							
16	月	全校朝会 岩井移動教室(5・6年)始 稲荷山図書館(2年) ★心	4	5	5	6	6	6
17	火	動物ふれあい学習(1年)	5	5	6	6	6	6
18	水	岩井移動教室(5・6年)終 ★心	5	5	5	6	6	6
19	木	SC	5	5	6	6	6	6
20	金	図書委員会集会 PTA運営委員会③・防災訓練 ★心	5	5	6	6	6	6
21	土	白菊幼稚園運動会(校庭)雨天10/22						
22	日	地区祭(会場:大泉東小)						
23	月	全校朝会 避難訓練 クラブ⑥ 読書旬間始 ★心	4	5	5	6	6	6
24	火		5	5	6	6	6	6
25	水	校区别協議会のため通常時程 5時間授業 ★心	5	5	5	5	5	5
26	木	水曜時程 5時間授業 SC	5	5	5	5	5	5
27	金	ブックバイキング 車いす体験(4年) ★心	5	5	6	6	6	6
28	土							
29	日							
30	月	全校朝会 クラブ⑦ ★心	4	5	5	6	6	6
31	火		5	5	6	6	6	6

SC…スクールカウンセラー ★心…心のふれあい相談員

11月の主な予定		
1	水	4時間授業
2	木	5時間授業 クリーン運動始 読書旬間終
3	金	文化の日 橋戸小フェス
7	火	社会科見学(5年)
8	水	5時間授業 連合音楽会
9	木	歯科検診(全)
10	金	音楽朝会 避難訓練【5年起震車】
11	土	土曜公開日
16	木	音楽会予行練習
17	金	音楽会(児童鑑賞日)
18	土	音楽会(保護者・地域鑑賞日)
20	月	振替休業日
21	火	社会科見学(6年)
22	水	4時間授業
23	木	勤労感謝の日
24	金	体育委員会集会 クリーン運動終 プラネタリウム(4・6年)
27	月	全校朝会 5時間授業 持久走タイム始
29	水	4時間授業
30	木	4時間授業(水曜時程) 就学時健診(13時完全下校)

10月 生活目標

「外であそぼう」

10月 保健目標

「目を大切にしよう」

※ 事情により予定を変更する場合があります。学校メールや学年だより等で、最新の情報をご確認ください。